

表 シカゴ連銀経済報告（2020年5月27日公表）

項目	動向	関係者報告・背景
雇用と賃金	全体の雇用は劇的に減少。賃金は少しずつ上昇（edged up）	小売りや娯楽産業、接客業、自動車産業において大きく減少。とはいえ、関係者の多くは雇用にほとんど変化はないとし、製造業への人材派遣会社は、無給休暇から労働者が戻りつつある。給与保護プログラム（PPP）を受給した企業の多くは労働者の解雇を避けている。しかしながら、失業手当が充実しているため、PPPの返済免除条件を満たすことが難しくなっている。 賃金は少しずつ上昇しており、必須のビジネスの従業員はボーナスを受け取るか賃金が上昇している。
物価	小売価格、仕入れ価格ともに一部の例外を除き変化なし	物価はほとんど変化が見られなかったものの、今後1年間において控えめなペースで上昇が続くと予想している。 小売・生産者価格は全体として変化はなかったが、食料品の価格はやや上昇し、宿泊代金は大幅に減少した。 仕入れ価格については、輸送費が上昇したほかは変化がなかった。
個人消費	個人消費は急激に（sharply）減少	店舗の閉鎖により自動車以外の小売店（衣料品、電気製品、家具など）の消費は大幅に（considerably）減少。一方で、食料品はかなり（sizeable）の増加が見られ、工具の需要も着実である。電子商取引も再び売上げが拡大した。多くの販売店が閉鎖していることから、軽自動車の売り上げは大きく減少している。再開した店舗における販売は回復しているが、前年を下回るペース。サービス産業においては、新型コロナウイルスの拡大以前に比べて大きく落ち込んだままである。食品サービス、娯楽、観光分野などの関係者は、夏以降も収容人数の制限などの影響を強く懸念している。
企業支出	大幅に（significantly）減少	小売店の在庫は過剰となっている一方で、食料品や家庭用品、家庭用工具の在庫は過少となっている。 設備投資は減少しており、関係者の多くは本年の設備投資は行わないとした。在宅勤務をサポートするための設備投資は継続している。 長距離輸送量の減少が地域配送の量の増加を上回ったため、輸送業の需要は控えめに減少した。商業・産業用のエネルギー消費は控えめに減少した。
建設と不動産	大幅に（substantially）減少	新規着工がほとんどなく、住居用不動産の建設は控えめに減少した。ミシガン州では住居用建築が5月初旬に再開したものの、それまでに多くの労働者がミシガン州を離れたため、労働者の確保が心配であるとの回答が見られた。住居用不動産は大幅に低下している。住居価格もわずかに（slightly）減少している。アパートの所有者は、失業保険の恩恵により想定していたより家賃滞納は少なかったと報告した。非住居用不動産の建築は控えめに減少した。商業用不動産は大幅に減少した。不動産価格はほとんど変化はなかったが、価格の設定方法について不確実性が増している。空き物件が増加したため、家賃は控えめに減少した。
製造業	大幅に（substantially）減少	自動車生産は、工場閉鎖により非常に低くなっている。米国の多くの自動車メーカーが5月中旬から製造を再開する一方で、メキシコの工場再開について不透明であることから、サプライチェーンについて懸念される。鉄鋼の生産は、自動車、石油・ガスにおける需要の減少を受けて、急激に減少している。特殊金属についても、引き続き、控えめに減少している。大型トラックは、昨年末のピーク時以降、受注の減少が続いている。建築資材の製造業者は出荷量がわずかに減少したが、包装資材の製造業者は需要が大幅に増加した。
金融	状況は様々であるが、適度（modestly）に改善	株式および債券市場参加者においては、ボラティリティは上昇したままであったが、大きな利益をあげたことが報告されている。PPPの受付によりビジネスローンの量は劇的に増加した。その他のローン商品の需要は控えめに減少した。娯楽、接客業、歯科、非営利団体、農業およびエネルギー部門でのローン商品の取扱いの減少を強調する回答もあった。消費者ローン需要は全体的に控えめに減少した。その出来高はほとんどの分野で減少したが、住宅ローンの借り換えについては高水準を維持した。
農業	所得は減少	肉、乳製品、野菜のサプライチェーンの混乱について報告されており、特に、食肉工場の閉鎖により肉のサプライチェーンの混乱が顕著となっている。これらを受けて、肉の価格の高騰や商品不足を招いているが、牛肉と豚肉の価格は下がっている。生産者が廉売を行なっていることを受けて、牛乳の価格も下がっている。エタノール生産工場においてトウモロコシの受け入れを再開したが、トウモロコシ価格は低いままとなっている。また、大豆の価格も下がっているが、トウモロコシよりも条件が良いことから、大豆への生産シフトが見られる。政府の支援策で乗り切ろうとしているが、廃業に追い込まれる農場もあるとみられる。

（出所）シカゴ連銀経済報告を基にジェトロ作成